

報道関係各位

平成 20 年 9 月 3 日

音頭金属株式会社

ソーバル株式会社

音頭金属が「ソーバル RFID 工程情報収集キット」を導入  
現場の運用を変えずに IC タグで生産工程進捗の実績情報をリアルタイムに収集

音頭金属株式会社(本社:千葉県野田市、代表取締役社長:音頭則靖)は「RFID 工程情報収集キット」を導入し、IC タグを用いることで今まで自動収集が困難だった生産工程ごとの開始時刻や終了時刻、担当者情報、生産設備情報などを作業者が意識することなく収集できる生産管理システムを実現しました。

「RFID 工程情報収集キット」はソーバル株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役社長:推津順一)が開発した製造業向け工程情報収集システムです。

#### ■システム導入の背景と効果

納期遅延の予防や製造体制の最適化を目指し、生産工程進捗を定常的に確認できる仕組みの構築を検討していました。最適化を実現するには、具体的に「いつ、どこで、誰が、何の作業を行っているか」という情報をリアルタイムに把握し、製品の個品単位で生産進捗の予定と実績を比較するシステムが求められます。

今までは実績情報の集計や記録を全て手作業で行っており、書類へ記入された内容をもとに仕掛品や工程進捗の管理を行っていましたが、この方法では書類記入にかかる手間が製造業務を行う現場作業者の作業負荷となり、正確かつタイムリーな情報取得は困難でした。このような背景を踏まえ、作業者に負担をかけず、自動的に生産工程進捗の実績情報を取得するシステムを検討した結果、従来から製品の個体管理に用いていた番号付きのマグネットをICタグに置き換え、また「RFID 工程情報収集キット」を導入し、既に稼働しているシステムと同キットを連携させることで、生産現場の運用を変えずに IC タグの情報を工程進捗情報として取り扱えるようシステム構築を行いました。これにより短期間にシステムを稼働させることができ、効率的な製造スケジュールの調整や人的リソースの配分調整が可能となりました。

#### ■「RFID 工程情報収集キット」の特徴

ソーバルの「RFID 工程情報収集キット」は、RFID リーダライタを制御し、IC タグの履歴情報をデータベースに蓄積するソフトウェアです。このキットを使うことにより、RFID 機器を意識しないアプリケーション開発ができます。また、パッシブタグ(HF 帯、UHF 帯)やアクティブタグの機器に対応しているため、利用用途合わせたシステム構築が可能になります。

本キットは、マスタ情報(担当者・製品・工程票・作業・設備等)の登録・変更機能、蓄積したデータを閲覧する簡易ビューア機能といった基本機能を有しております。この機能をご利用頂くことで、システム開発期間の短縮化が期待できます。また、仮想的にリーダーライタを動作させるデバッグ機能をご利用いただくことで、実機を必要とせず、効率的なアプリケーション開発が可能となります。

≫ RFID 工程情報収集キット <http://www.sobal.co.jp/rfid/service/ksk.html>

■ 音頭金属株式会社について

当社は建設現場や道路工事などで使われる建設機械（油圧ショベル、クレーン等）のカウンターウエイト（おもり部分）や鋳造品、製缶品を製造・販売している企業です。特にカウンターのウエイトは鋳物鉄と鉄板ボックス製の合計で年間約7万トンを生産しています。いずれの製造も多品種少量生産であり、常にコストダウンや環境問題への対応、短納期化が求められています。当社ではこのようなニーズに対応する為、建機用の重りでは初めての「リサイクルシステムによる詰材の再利用」や「RFID を用いた工程進捗の把握管理」等に積極的に取り組んでいます。今後も金属加工、製造のスペシャリストとして時代のニーズと変化に応える為、常に新たな試みに挑戦し続けます。

■ ソーバル株式会社の RFID ソリューションについて

ソーバル株式会社の RFID ソリューションでは、RFID 製品の研究開発と販売を行っており、特に RFID モジュールや RFID アンテナの設計開発、RFID システムの開発にフォーカスしております。常により良い製品とサービスを追求し、ハードウェアとソフトウェアの両面から技術の向上を図りながら、RFID に関連する機器の販売、システムの開発および導入支援などにおいて、お客様に最適な RFID ソリューションをご提供しています。

ソーバル株式会社の RFID ソリューションに関する詳細な情報は <http://www.sobal.co.jp/rfid/> でご覧いただけます。

■ 第 10 回 自動認識総合展に出展いたします

2008 年 9 月 10 日～12 日に東京ビッグサイトにて開催される「第 10 回 自動認識総合展」に出展いたします。

西 2 ホール(ブース位置:2-H-13)にて「RFID 工程情報収集キット」などの RFID システムをはじめ、弊社の HF 帯/UHF 帯組込 RFID モジュール製品や RF タグリーダー・ライタ製品を展示しております。この機会に是非ソーバルブースへお立ち寄りください。

≫ 第 10 回 自動認識総合展 出展概要 <http://www.sobal.co.jp/about/expo/expo080910.html>

一般の方からのお問い合わせ先  
ソーバル株式会社 第 2 営業グループ  
担当 東谷、森岡  
rfid@sobal.co.jp  
TEL: 03-5482-1185 FAX: 03-5482-1249

報道関係の方からのお問い合わせ先  
ソーバル株式会社 広報グループ  
担当 西岡  
nishioka@sobal.co.jp  
TEL: 03-5482-1466 FAX: 03-5482-1358